

ベナン

2024年9月12日作成

- 1. 一般情報 1
 - (1) 人口・地理..... 1
 - (2) 内政..... 2
- 2. 治安・人権状況 3
- 3. 関連する政治組織等、政治活動／政府批判（労働運動含む）の取扱い..... 4
- 4. ジェンダー、DV および子ども..... 7
- 5. LGBT..... 7
- 6. 汚職、非国家主体による犯罪、国家による被害者の保護 7
- 7. 兵役、強制徴集（非国家主体の） 8
- 8. 司法制度・刑事手続 8
- 9. 警察・治安部隊（刑務所等の状況含む） 8
- 10. 報道の自由 8
- 11. 宗教の自由 10
- 12. 国籍、民族および人種 10
- 13. 出入国および移動の自由 10
- 14. その他 10
- 略称..... 10

1. 一般情報

(1) 人口・地理

ア 外務省「[ベナン基礎データ](#)」（2024年2月5日）

1	面積 112,622 平方キロメートル（日本の約3分の1）
2	人口 1,335 万人（2022年、世銀）
3	首都 ポルトノボ（Porto-Novo）実質的首都機能はコトヌ
4	民族 フォン族、ヨルバ族（南部）、アジャ族（モノ、クフォ川流域）、バリタ族、プール族（北部）、ソンバ族（アタコラ山地、トーゴ間）等 46 部族
5	言語 フランス語（公用語）
6	宗教 イスラム教（27.7%）、カトリック（25.5%）、プロテスタント（13.5%）、ブドゥー教（11.6%）、その他キリスト教（9.5%）、その他伝統的宗教（2.6%）

イ WIKP「[ベナンの治安状況と民間人への脅威](#)」（2023年5月9日）<EUAACOI

Portal>

民族構成：フォン族 38.4%、アジャ族 15%、ヨルバ族 12%、バリバ族 9.6%、フラニ族 8.6%、オッタマリ族 6.1%、ヨア・ロクパ族 4.3%、デンディ族 2.9%、その他 0.9%

...

行政区分：ベナンは 12 の県に分かれている：アリボリ県 [Alibori]、アタコラ県 [Atacor]、アトランティック県 [Atlantique]、ボルグー県 [Borgou]、コリーヌ県 [Collines]、クーフォ県 [Couffo]、ドンガ県 [Donga]、リトラル県 [Littoral]、モノ県 [Mono]、ウーメ県 [Oueme]、プラトー県 [Plateau]、ズー県 [Zou]

※ 原文ポーランド語。訳文は、DeepL 翻訳に修正を加えた仮訳です。

(2) 内政**ア 外務省「[ベナン基礎データ](#)」(2024年2月5日)****6 内政状況**

...

2016年3月の大統領選挙では、実業家のタロン氏が当選。同年4月に大統領に就任した。2016年10月、タロン大統領は今後5年間の政府の戦略方針である「政府行動計画 (PAG)」を発表、政府要人に対する取り締まりや大統領権限の縮小を含めた汚職対策を政権の最重要課題とし、持続可能な経済・社会的成長を掲げた。

2019年4月、国民議会選挙が実施されたが、野党の出馬が認められず、与党勢力が全議席を獲得した (投票率 27.12%)。

2021年4月、大統領選挙が実施され、タロン大統領が再選。同年12月、「政府行動計画 (PAG) 2021-2026」を発表、民主主義・法の支配・グッドガバナンスの強化、経済の構造転換の推進、国民の社会福祉向上を目指す。

2023年1月、野党含む7政党が出馬する国民議会選挙が実施され、与党・進歩再生党 (UPR)、与党・共和党 (BR)、野党・民主党 (LD) の三党が議席を獲得した (投票率 37.79%)。

イ WIKP「[ベナンの治安状況と民間人への脅威](#)」(2023年5月9日) <EUAACOI Portal>**国家元首** ...

パトリス・タロンは2016年から大統領を務めており、2021年4月の選挙で2期目の当選を果たした。前述のタロンはこの選挙で86%の得票率を獲得した (ほとんどの野党候補は参加を認められなかった)。

次の大統領選挙は2026年4月に行われる予定である。

政府と首相 行政権は直接多数決で選ばれた大統領が率いる政府にある。閣僚評

議会のメンバーは大統領が任命する。

議会と議会選挙 ベナンの立法権は、任期4年の一院制議会である国民議会（普通選挙で選出された83人の国会議員）にある。

前回の議会選挙は2023年1月に行われ、進歩再生同盟（Union progressiste pour le renouveau、UPR）が37.5%、53議席を獲得した。共和党は29.3%の得票率で2位、28議席を獲得し、民主党は24.6%の得票率で3位、28議席を獲得した。

次の議会選挙は2027年1月に行われる予定である。

※ 原文ポーランド語。訳文は、DeepL 翻訳に修正を加えた仮訳です。

2. 治安・人権状況

ア 外務省海外安全ホームページ「[ベナンの危険情報【危険レベル継続】（内容の更新）](#)」（2024年7月25日）

【危険レベル】

●北部（アリボリ県バニコアラ地区、カリママ地区、マランヴィル地区、セグバナ地区、カンディ地区、アタコラ県タンゲタ地区、マテリ地区、ケル地区、ボルグ県カラレ地区東部及びニッキ地区東部）

レベル3：渡航は止めてください。（渡航中止勧告）（継続）

●北部（アリボリ県ゴグヌ地区、アタコラ県コブリ地区、ボルグ県カラレ地区西部、ニッキ地区西部、ペレレ地区及びチャウル地区東部）

レベル2：不要不急の渡航は止めてください。（継続）

●上記を除く地域

レベル1：十分注意してください。（継続）

【ポイント】

●北部のブルキナファソ、ニジェール等との国境地帯及びその周辺においては、イスラム過激派テロ組織による治安部隊に対するテロ攻撃が頻繁に行われており、治安部隊側に多数の死傷者が発生しています。また、テロ組織は村落も襲撃して多数の市民を殺害し、行方不明者も出ています。これらの地域への渡航はどのような目的であれ止めてください。

●南部のコトヌや周辺都市では、強盗や窃盗等の一般犯罪が数多く報告されています。

●ベナン全土では、電気、水道、医療、教育等のインフラや行政サービスが不足しており、頻繁に停電や断水等が発生し、各家庭の生活に影響が出ています。また、物価や燃料費の高騰に対する抗議行動も行われているため、十分な注意が必要です。

イ [WIKP「ベナンの治安状況と民間人への脅威」](#)（2023年5月9日）<EUACOIPortal>

ベナンには中程度のテロの脅威がある。隣国のブルキナファソからジハード主義者が国境を越え、特にペンジャリ国立公園やW国立公園地域に進出している[注21]。前述の通り、ベナンは、ボコ・ハラムと戦う多国籍統合任務部隊(MNJTF)やマリ国連平和維持軍(MINUSMA)のメンバーであり、西アフリカ・イスラム国(IS 西アフリカ、ISWA)、ボコ・ハラム、イスラム・マグレブのアルカイダ(AQIM)など、この地域で活動するテロリスト集団にとっての真の標的となっている[注22]。昨年は、イスラム国と提携しているJNIM(Jama'at Nusrat al-Islam wal Muslimin)による攻撃が増加した[注23]。ベナンでのテロ活動は主に、アタコラ県、アリボリ県、ボルグー県のほか、ナイジェリア、ニジェール及びブルキナファソとの国境地帯で行われている[注24]。さらに、ヨルバ族、ホリ族、フラニ族、デンディ族などの民族に関連する民族民兵がベナンには存在する[注25]。

...

Aclad のデータベースによると、2021年1月1日から2023年3月31日までの間に、183件の武力事件で165人の民間人が死亡した。2021年には51人、2022年には83人が殺害された。83人、2023年1月1日から3月31日までの期間では30人であった[注26]。

...

※ 原文ポーランド語。訳文は、DeepL 翻訳に修正を加えた仮訳です。

3. 関連する政治組織等、政治活動／政府批判（労働運動含む）の取扱い

ア OFPRA [「ベナン：政治的反対者の状況」](#)（2023年2月24日）

要旨：ベナンはパトリス・タロン大統領の誕生以来、民主主義の後退を経験してきた。当局による物議を醸す改革が実施され、それに伴うデモにより、特に2019年の立法院選挙と2021年の大統領選挙において、多くの野党活動家が逮捕された。ソーシャルメディアへの投稿内容を規制する新しいデジタルコードの規定に従わないジャーナリストやブロガーも逮捕されている。

2.1.1. 逮捕者

2021年、デモとそれに伴う治安部隊との暴力行為に関連して、複数の都市で多くの活動家や反対派が逮捕・拘束された[注12]。

人権団体は、2021年4月の選挙後、当局が過剰な武力を行使し、活動家や野党関係者の逮捕を相次いで行ったと主張している。フリーダムハウスによれば、拘束された人数は36人から150人に及ぶという[注13]。

米務省によると、2021年1月から9月にかけて、政治的な理由で200人近くが逮捕された。ほとんどが裁判なしに勾留されている。逮捕者、容疑、勾留場所のすべてが公表されているわけではなく、被拘禁者の家族は報復を恐れて情報を提供したがない[注14]。

例えば、2021年3月3日、野党レ・デモクラート（LD）の候補者レクヤ・マドゥグー〔Reckya Madougou〕は逮捕され、2021年12月、「選挙プロセスの妨害を目的としたテロ行為への加担」の罪で有罪となり、経済犯罪・テロリズム防止裁判所（CRIET）から禁錮20年の判決を言い渡された。〔注15〕

…

※ 原文フランス語。訳文は、DeepL 翻訳に修正を加えた仮訳です。

イ [WIKP「ベナンの治安状況と民間人への脅威」](#)（2023年5月9日）<EUACOIPortal>

デモや抗議行動での暴力

ベナンでは、特に選挙前と選挙前後に抗議デモや暴動が発生した。警察や治安部隊は、鎮圧のために催涙ガスや実弾を含む過度な武力を行使した。大統領選挙前の2021年4月、同国中部のセーブとバンテで、デモ隊を鎮圧する警察がそれぞれ2人と3人を殺害した。同様の事件は、2019年4月の国会議員選挙の前と最中にも発生している。当局は犯人特定のための調査を発表したが、事件は解明されておらず、責任者は処罰されていない。〔注48〕〔注49〕

Acled のデータベースによると、2021年1月1日から2023年3月31日の間に、ベナンではデモの間に約80件の暴力事件と暴動が発生した（ボルグーで最も多く21件、アタコラで12件、アトランティックで12件）。暴力の結果、50人近くの市民が死亡した（アタコラとアトランティックではそれぞれ10人、ボルグーでは7人）。〔注50〕

※ 原文ポーランド語。訳文は、DeepL 翻訳に修正を加えた仮訳です。

ウ ● [AI「アムネスティ・インターナショナル年次報告 2023/24年版 - ベナン」](#)（2024年4月24日）<ecoi>

Freedom of expression and assembly

…

The ban on the right to strike for workers in the air and maritime transport, and oil and gas sectors was still in force after a law was passed by MPs in October 2022.

Arbitrary detention

Opposition leader Reckya Madougou remained in detention despite a statement issued by the UN Working Group on Arbitrary Detention in 2022 considering her detention arbitrary.

エ ● [米国国務省「人権状況報告 2023年 - ベナン」](#)（2024年4月22日）<ecoi>

Political Prisoners and Detainees

...

In June 2022 CRIET granted provisional release to 17 political opponents detained in 2020 under terrorism, drug smuggling, and coup plotting charges. In July 2022 during the visit of French President Emmanuel Macron, CRIET provisionally released 30 political opponents; however, high-profile political opponents Reckya Madougou and Joel Aivo were not released and remained imprisoned.

...

Internet Freedom

The government censored online content, but it did not restrict public access to the internet or monitor private online communications without appropriate legal authority. The law stated operation of “a website providing audiovisual communication and print media services intended for the public is subject to the authorization” of HAAC.

...

Freedom of Peaceful Assembly

...

On September 22, in Parakou police dispersed demonstrators protesting the high cost of living, the demolition of private structures that encroached on public spaces, and the Economic Community of West African States (ECOWAS) consideration of military intervention in Niger due to a coup d'état there. Protest organizers stated advance notification of the demonstration had been provided to the mayor of Parakou....

オ ●記事 [「In Benin, tensions soar over cost of living」](#) AFP via France 24 (2023年5月10日)

The increase in food costs in the small West African nation prompted Benin's labour unions to call for an unprecedented series of protests against the cost of living -- the first was dispersed by police firing tear gas and a second banned by the authorities.

A third planned for Cotonou on Saturday has been granted authorisation by city officials.

...

Protesting over high costs, the main unions organised a demonstration in Cotonou on April 27 which was banned by the police who used tear gas to break up the rally.

Nearly 30 demonstrators and leaders of the trade union movement were arrested on that day, before being released a little later.

...

カ ●記事 [「Police fire tear gas to disperse Benin wage protest」](#) ロイター通信 (2023

年 4 月 27 日)

Police in Benin fired tear gas to break up a protest over the cost of living called by trade unions and they arrested several senior union figures on Saturday, witnesses and union officials said.

...

Moudassirou Bachabi, who heads the General Confederation of Workers of Benin (CGTB), and Anselme Amoussou, head of union CSA-Benin, were arrested alongside 16 other demonstrators, according to CGTB deputy general secretary Anita Bossoukpe.

...

4. ジェンダー、DV および子ども

5. LGBT

6. 汚職、非国家主体による犯罪、国家による被害者の保護

ア [WIKP「ベナンの治安状況と民間人への脅威」](#) (2023 年 5 月 9 日) <EUAA COI Portal>

非合法武装集団による民間人殺害事件

ベナンでは、非合法武装集団による民間人殺害事件が発生している。例えば、2022 年 7 月 4 日、JNIM のメンバーがクンペフォーム [Koumpehoum] (アタコラ県マテリ) で 2 人を殺害した。その 1 日後の 7 月 5 日、正体不明の武装集団のメンバーがタンテゴ [Tantego] (アタコラ県マテリ) で 2 人を殺害した [注 27]。

2022 年 7 月 16 日、JNIM はマテリ (アタコラ県) 近郊のダログ [Daloga] で 10 人の牧畜民を殺害したが、これは同組織への参加を拒否したためと考えられている [注 28]。

2022 年 7 月 14 日、JNIM の武装勢力はニーフーン [Niehoun] (アタコラ県マテリ) 近郊のダログ村で約 10 人を殺害した。襲撃者らは現場から家畜やその他の物資を略奪した [注 29]。

ODWET 行動による犠牲者

2022 年 6 月 28 日、軍はコネハンドリ [Konehandri] (アタコラ県マテリ) で武装集団のメンバーと疑われた民間人 2 人を殺害した。同様の事件は 2022 年 11 月 30 日にも発生した (同じく民間人 2 人が殺害された) [注 30]。

2022 年 7 月 14 日、軍はタンギエタ [Tanguieta] (アタコラ県) で、武装集団 JNIM のメンバーであると誤認したフラニ族牧畜民 3 人を殺害した。同日、軍はダッサリ [Dassari] (アタコラ県) でもフラニ族 3 人を殺害した。前述の者らはイスラム主義グループのメンバーだと非難された [注 31]。

※ 原文ポーランド語。訳文は、DeepL 翻訳に修正を加えた仮訳です。

7. 兵役、強制徴集（非国家主体の）
8. 司法制度・刑事手続
9. 警察・治安部隊（刑務所等の状況含む）
10. 報道の自由

ア [OFPPRA「ベナン：政治的反対者の状況」](#)（2023 年 2 月 24 日）

1. 政治的背景

…

さらに、2018 年に新しいデジタルコードが採択されたことで、複数のジャーナリストやブロガーが逮捕された [注 10]。この法律では、以下の罪を犯した者は誰でも逮捕される。

「電子的手段で個人に対する虚偽の情報を流布した」場合、1 乃至 6 カ月の禁錮刑と 50 万乃至 100 万 CFA フラン（762～1524 ユーロ）の罰金刑に処される [注 11]。

…

2.2. ジャーナリストとブロガー

…多くのメディアやジャーナリストは、政府の政策を公然と批判することを控え、HAAC によって契約や活動が停止されることを恐れて、自己検閲を行っている [注 24]。ジャーナリストは、暴力や財産破壊の扇動や、報道を通じて国家の安全を脅かしたとの罪状で起訴される可能性がある [注 25]。

デジタル活動をより安全なものにすることを目的とした新しいデジタルコードが 2018 年に導入された

ことで、ジャーナリストや市民はソーシャルネットワークを含め、オンラインで公開するものすべてに「細心の注意」を払うことを余儀なくされている。アムネスティ・インターナショナルによれば、リンクを共有するだけで、誰もが訴追の対象になりうる [注 26]。

…

オンライン新聞『*L'autre Figaro*』の編集長であるアリスティド・ファシヌー・フンクペヴィは、2020 年 1 月 3 日、ベナン外務大臣からの告発を受け、SNS のツイッターに駐パリ大使就任の可能性を疑問視する内容の投稿を行ったとして逮捕された。電子通信による嫌がらせで起訴され、7 日間の勾留後、召喚により釈放された。[注 31]

...

オンラインメディア「Bénin web TV」のジャーナリストであるイグナス・ソソーは、2019年12月19日に逮捕され、ツイッターへの投稿で検察官の言葉を引用したことから、「電子通信による嫌がらせ」を理由に禁錮1年、うち6カ月は執行猶予、罰金50万CFAフラン（760ユーロ相当）の判決を受けた。

彼は2020年6月24日に釈放された。[注33]

※ 原文フランス語。訳文は、DeepL 翻訳に修正を加えた仮訳です。

イ ●AI「[アムネスティ・インターナショナル年次報告 2023/24 年版 - ベナン](#)」
(2024年4月24日) <ecoi>

Freedom of expression and assembly

Freedom of expression continued to be threatened, notably by the 2018 Digital Code, which criminalizes with imprisonment the publishing of false information online. The government continued to use the security situation in the north of the country to justify ongoing restrictions on the right to strike.

On 24 May, the Public Prosecutor's Office requested a 12-month prison sentence for journalist Maxime Lissanon, who had been in custody since 13 January for "inciting rebellion". He was arrested following a post on his Facebook page during the legislative elections on 8 January, in which he wrote that representatives of the opposition party Les Démocrates had been prevented from entering polling stations.

On 15 June, Virgile Ahouansè, news director of the online radio station Crystal News, was given a 12-month suspended prison sentence for "disseminating false information". In December 2022, he had broadcast an investigation containing witness statements accusing the police of extrajudicial executions at a school in the city of Porto-Novo.

On 8 August, the High Authority for Audiovisual and Communication suspended until further notice "all means of mass communication" of the Gazette du Golfe press group, in connection with an alleged "apology for coups d'état".

...

ウ ●米国国務省「[人権状況報告 2023年 - ベナン](#)」(2024年4月22日) <ecoi>

A. FREEDOM OF EXPRESSION, INCLUDING FOR MEMBERS OF THE PRESS AND OTHER MEDIA

The constitution provided for freedom of expression, including for members of the press and other media, and the government generally respected this right. Media were not fully independent, however. There were reports the government inhibited freedom of the press through restrictions on and sanctioning of media members. Many public and private media outlets refrained from openly criticizing government policy.

The government regulated the press and online media. The High Authority for Audiovisual and Communication (HAAC), a quasigovernmental commission with members appointed by the president, private media, and the legislature, had a dual role of providing for press freedom while protecting the country against “inflammatory, irresponsible, or destabilizing” media reporting.

...

11. 宗教の自由

12. 国籍、民族および人種

ア [WIKP「ベナンの治安状況と民間人への脅威」](#) (2023年5月9日) <EUAA COI Portal>

超法規的殺害、改善点

ベナンとブルキナファソの国境では、対立するコミュニティ間の国境を越えた土地紛争も起きている [注 37]。2021年1月25日、ナタで武装したフラニ族の一団がトリオ村 (アリボリ県カリママ [Karimama]) でハウサ族の農民を殺害した。殺人は土地紛争の結果であった。一方、2021年1月30日、アグエリ [Aguele] (コリーヌ県バンティ [Bante]) でフラニ族の農場が襲撃された。2家族5人が殺害された。犠牲者の中には妊婦と子供も含まれていた [注 38]。

2021年2月4日、グール=ジャジ [Goure-Djadji] (ボルグー県ニッキ [Nikki]) でフラニ族の牧童が農民を殺害した [注 39]。

...

※ 原文ポーランド語。訳文は、DeepL 翻訳に修正を加えた仮訳です。

イ ●米国国務省 [「人権状況報告 2023年 - ベナン」](#) (2024年4月22日) <ecoi>

Arbitrary Arrest: Arbitrary arrests and detentions occurred. During the year, authorities targeted members of the Fulani ethnic group through arbitrary arrests allegedly on the pretext of protecting state security and fighting violent extremism.

13. 出入国および移動の自由

14. その他

略称

ACCORD

オーストリア出身国・庇護研究ドキュメンテーションセンター

ACLED

武力紛争位置・事件データプロジェクト

AI	アムネスティ・インターナショナル
ARC	難民調査センター
BAMF	ドイツ連邦移民難民庁
CEDOCA	ベルギー難民及び無国籍者庁出身国情報部門
CIA	米国中央情報局
CNDA	フランス庇護権裁判所
CRS	米国議会調査局
DFAT	オーストラリア外務貿易省
DIS	デンマーク移民庁
DRC	デンマーク・レフュジー・カウンセル
EASO	欧州難民支援機関
FIS	フィンランド移民庁
HRW	ヒューマン・ライツ・ウォッチ
ICG	インターナショナル・クライシス・グループ
IDMC	国内避難民監視センター
IRBC	カナダ移民難民局
IRDC	アイルランド難民ドキュメンテーションセンター
ジェトロ	日本貿易振興機構
JICA	国際協力機構
Lifos	スウェーデン移民庁出身国情報データベース
Landinfo	ノルウェー政府出身国情報センター
MRGI	マイノリティ・ライツ・グループ・インターナショナル
OECD	経済協力開発機構
OFPRA	フランス難民・無国籍庇護局
OHCHR	国連人権高等弁務官事務所
OSAC	米国海外安全保障評議会
RRTA	オーストラリア難民再審査審判所
RSAA	ニュージーランド難民地位不服申立機関
RSF	国境なき記者団
UKIAT	イギリス移民難民審判所
UKUT	イギリス上級審判所
UNHCR	国連難民高等弁務官事務所
USCIRF	米国連邦政府国際宗教自由に関する委員会
WIKP	ポーランド外国人庁出身国情報部門